代　替　償　却　資　産　対　照　表

（「平成30年7月豪雨に係る被災代替償却資産特例申告書」用）

記　載　例

1枚のうち
1枚　目

被災償却資産[課税台帳登録資産]									被災償却資産[課税台帳登録資産]									
所有者名		株式会社　高梁　　代表取締役　高梁　太郎							所有者名		株式会社　高梁　　代表取締役　高梁　太郎							
資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月日 年号	年	月	取得価格 (円)	耐用年数	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月日 年号	年	月	取得価格 (円)	耐用年数	摘要
1		アスファルト舗装	1	4	6	8	700,000	10	1		アスファルト舗装	1	4	30	10	600,000	10	
2		太陽光発電設備	1	4	27	5	6,000,000	17	2		太陽光発電設備	1	4	30	10	5,500,000	17	
6		複合機	2	4	20	7	400,000	5	6		複合機	2	4	30	10	400,000	5	
		計					7,100,000				計					6,500,000		

[記載上の留意事項]

(1)　本対照表は、地方税法第349条の3の4の規定による償却資産の代替資産に対する課税標準の特例を適用するため、被災代替償却資産特例申告書に添えて提出していただくものです。
(2)　左側「被災償却資産」欄には、平成30年7月豪雨に伴い滅失・損壊した償却資産を記載してください。
　　右側「代替償却資産」欄には、当該滅失・損壊した償却資産の代替えとして取得又は改良した償却資産について記載してください。
(3)　右側「代替償却資産」欄には、償却資産申告書に添付する種類別明細書（増加資産・全資産用/第26号様式別表1）の資産の行ごとに記載してください。
(4)　資産の名称で、使用目的・用途の判断ができないものについては、摘要欄にその使用目的・用途等を記載してください。

※　用紙が不足する場合はコピーして記載してください。